

日本のひなた宮崎 国スポ門川町実行委員会

第1回専門委員会(合同会議)



日時:令和7年8月8日(金)午後3時から

場所:門川町役場3階 議会会議室

一目次一

日本のひなた宮崎国スポーツ門川町実行委員会専門委員会名簿 2

報告事項

報告事項1 日本のひなた宮崎国スポの概要について・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

報告事項2 日本のひなた宮崎国スポに向けたスケジュールについて・・・・・・・・・・・・7

報告事項3 日本のひなた宮崎国スポーツ門川町開催基本方針について……………8

報告事項4 日本のひなた宮崎国スポーツ門川町実行委員会の組織について 9

報告事項5 日本のひなた宮崎国スポーツ門川町実行委員会専門委員会規程 · · · · · 10

報告事項6 日本のひなた宮崎国スポ及び競技別リハーサル大会について・・・・・・・12

報告事項7 先催県の視察概要・……………別冊

議事

第1号議案 日本のひなた宮崎国スポーツ門川町開催推進総合計画（案） ······ 14

第2号議案 日本のひなた宮崎国スポーツ門川町協賛取扱要項及び取扱基準（案） ······ 17

一次 第一

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 町長あいさつ
- 4 報告事項
 - (1) 日本のひなた宮崎国スポの概要について
 - (2) 日本のひなた宮崎国スポに向けたスケジュールについて
 - (3) 日本のひなた宮崎国スポ門川町開催基本方針について
 - (4) 日本のひなた宮崎国スポ門川町実行委員会の組織について
 - (5) 日本のひなた宮崎国スポ門川町実行委員会専門委員会規程
 - (6) 日本のひなた宮崎国スポ及び競技別リハーサル大会について
 - (7) 先催県の視察概要
- 5 議 事

第1号議案　日本のひなた宮崎国スポ門川町開催推進総合計画（案）について
第2号議案　日本のひなた宮崎国スポ門川町協賛取扱要項及び取扱基準（案）について
- 6 その他
- 7 閉 会

日本のひなた宮崎国スポ門川町実行委員会専門委員会名簿

【総務競技専門委員会】

	役 職	所属団体	役 職	氏 名
1	委員長	門川町 総務課	課 長	松井 浩一
2	副委員長	門川町 企画戦略課	課 長	永田 孝一
3	委 員	門川町 スポーツ協会	副会長	椿原 孝二
4	委 員	特定医療法人浩洋会 田中病院	野球部元監督	上野 淳
5	委 員	門川町 ソフトボール協会	事務局	松井 広治
6	委 員	公益財団法人 門川ふるさと文化財団	事務局次長	櫻川 勝志
7	委 員	日向警察署 門川交番	所 長	黒木 隆行

【医療衛生・おもてなし専門委員会】

	役 職	所属団体	役 職	氏 名
1	委員長	門川町 地域振興課	課 長	重黒木 哲
2	副委員長	門川町 町民健康課	課 長	奈須 賢史
3	委 員	宮崎県日向保健所 衛生環境課	課 長	宗安 正俊
4	委 員	日向市消防本部 総務課	課 長	甲斐 道治
5	委 員	門川町地区会長・自治公民館長連合会	理 事	松下 恒美
6	委 員	門川町商工会	事務局長	岩田 一男
7	委 員	一般社団法人 門川町観光協会	事務局長	岩井 満昭

報告事項

報告事項 1

日本のひなた宮崎 国スポの概要

1 大会概要

国民スポーツ大会（国スポ）は、広く国民の間にスポーツを普及し、国民の体力の向上を図るとともに、地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与することを目的として、毎年開催される国内最大のスポーツの祭典です。

2 名称等の変更について

「国民体育大会」は、令和6年度に佐賀県で開催される第78回大会以降、「国民スポーツ大会」に名称変更され、略称も「国体（こくたい）」から「国スポ（こくすぽ）」となりました。

	旧	新
大会名称	国民体育大会	国民スポーツ大会
略 称	国体（こくたい）	国スポ（こくすぽ）
英語表記	NATIONAL SPORTS FESTIVAL	JAPAN GAMES

3 主催

大 会 公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県

各 競 技 会 日本スポーツ協会加盟競技団体、会場地市町村

4 大会会期、大会名称、愛称、スローガン、マスコット

大会会期 令和9年（2027年）9月26日（日）～10月6日（水）（11日間）

大会名称 第81回国民スポーツ大会

大会愛称 **日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ**

スローガン 紡ぐ感動 神話となれ

マスコット 『みやざき犬』



【参考】令和元年：茨城国体 令和2年：鹿児島国体（延期） 令和3年：三重国体（中止）

令和4年：栃木国体 令和5年：鹿児島特別国体 令和6年：佐賀国スポ

令和7年：滋賀国スポ 令和8年：青森国スポ 令和9年：宮崎国スポ

5 実施競技

<正式競技>（毎年実施競技 3 6 競技、隔年実施 1 競技）

陸上競技	水泳	サッカー
テニス	ローイング	ホッケー
バレーボール	体操	バスケットボール
レスリング	セーリング	ウエイトリフティング
ハンドボール	自転車	ソフトテニス
卓球	軟式野球	相撲
馬術	フェンシング	柔道
ソフトボール	バドミントン	弓道
ライフル射撃	剣道	ラグビーフットボール
スポーツクライミング	カヌー	アーチェリー
空手道	銃剣道	なぎなた
ボウリング	ゴルフ	トライアスロン

※隔年実施競技 ボクシング、クレー射撃のうち、宮崎大会ではボクシングを実施

<特別競技>（1 競技）

高等学校野球（硬式及び軟式）

<公開競技>（7 競技）

綱引	ゲートボール	武術太極拳
パワーリフティング	グラウンド・ゴルフ	バウンドテニス
エアロビック		

<デモンストレーションスポーツ>

県民の国スポーツへの参加機会をより多く設け、子どもからお年寄りまでスポーツに親しむきっかけづくりを目的としたレクリエーションスポーツです。

6 大会参加者数（SAGA2024 国民スポーツ大会 実績）

（単位：人、延べ人数）

	選手・監督	大会関係者	観覧者	合計
大会全体	74,133	85,670	349,574	509,377
軟式野球	1,056	2,543	7,438	11,037
ソフトボール	985	1,628	11,066	13,679

7 門川町開催競技

<正式競技>

競技	種別	競技別会期	開催施設
軟式野球	成年男子	令和9年10月2日～5日	門川海浜総合公園野球場
ソフトボール	成年男子	令和9年9月27日～29日	門川海浜総合公園野球場

<デモンストレーションスポーツ>

競技	種別	開催予定施設
ラジオ体操	－	門川町内3小学校(門川町立門川小学校・草川小学校・五十鈴小学校)及び旧西門川小学校



報告事項 2

日本のひなた宮崎 国スポ開催に向けたスケジュール

年度	主要日程	門川町準備組織	門川町
令和 6 年度 2024年 (開催 3 年前) 佐賀国スポ	◆開催及び会期決定 ◆競技別会期決定		◆先進地視察等・準備状況情報収集（隨時）
令和 7 年度 2025年 (開催 2 年前) 滋賀国スポ		◆実行委員会設立及び 第 1 回総会 ◆専門委員会 (必要に応じて開催)	◆リハーサル大会実施 本部の設置
令和 8 年度 2026年 (開催 1 年前) 青森国スポ	◆リハーサル大会開催	◆第 2 回総会 ◆専門委員会 (必要に応じて開催)	◆大会実施本部の設置
令和 9 年度 2027年 (開催年) 宮崎国スポ	◆第 81 回国民スポーツ大会開催	◆第 3 回総会 ◆専門委員会 (必要に応じて開催) ◆実行委員会解散	◆デモスポの実施 ◆本大会開催・運営

日本のひなた宮崎国スポーツ門川町開催基本方針

1 基本方針

日本のひなた宮崎国スポーツが開催されることは、町民が生涯にわたりスポーツを楽しみ、健康で文化的な生きがいのある豊かな生活を営むことができるよう本町が進めている“生涯スポーツの推進”に大きく寄与するものと考えられます。

開催にあたっては、町民が一丸となり全国から参加する選手や関係者のみなさんに“おもてなしの心”をもって大会運営に携わることで、町民がそれぞれの役割や責務を担いながら積極的にまちづくりに参画する「町民一人ひとりが主役の町づくり」の実現に向けた有意義な大会にするとともに、本町の自然や歴史、産業、文化など多彩な魅力を全国に発信する大会運営を目指します。

2 実施目標

(1) 町民総参加・協働でつくる大会

町民がそれぞれの役割や責務を担いながら積極的に大会運営に携わるとともに、関係団体・企業・行政の協働により町民の総力を結集し国民スポーツ大会の成功を目指します。

(2) 門川町の魅力を全国に発信する大会

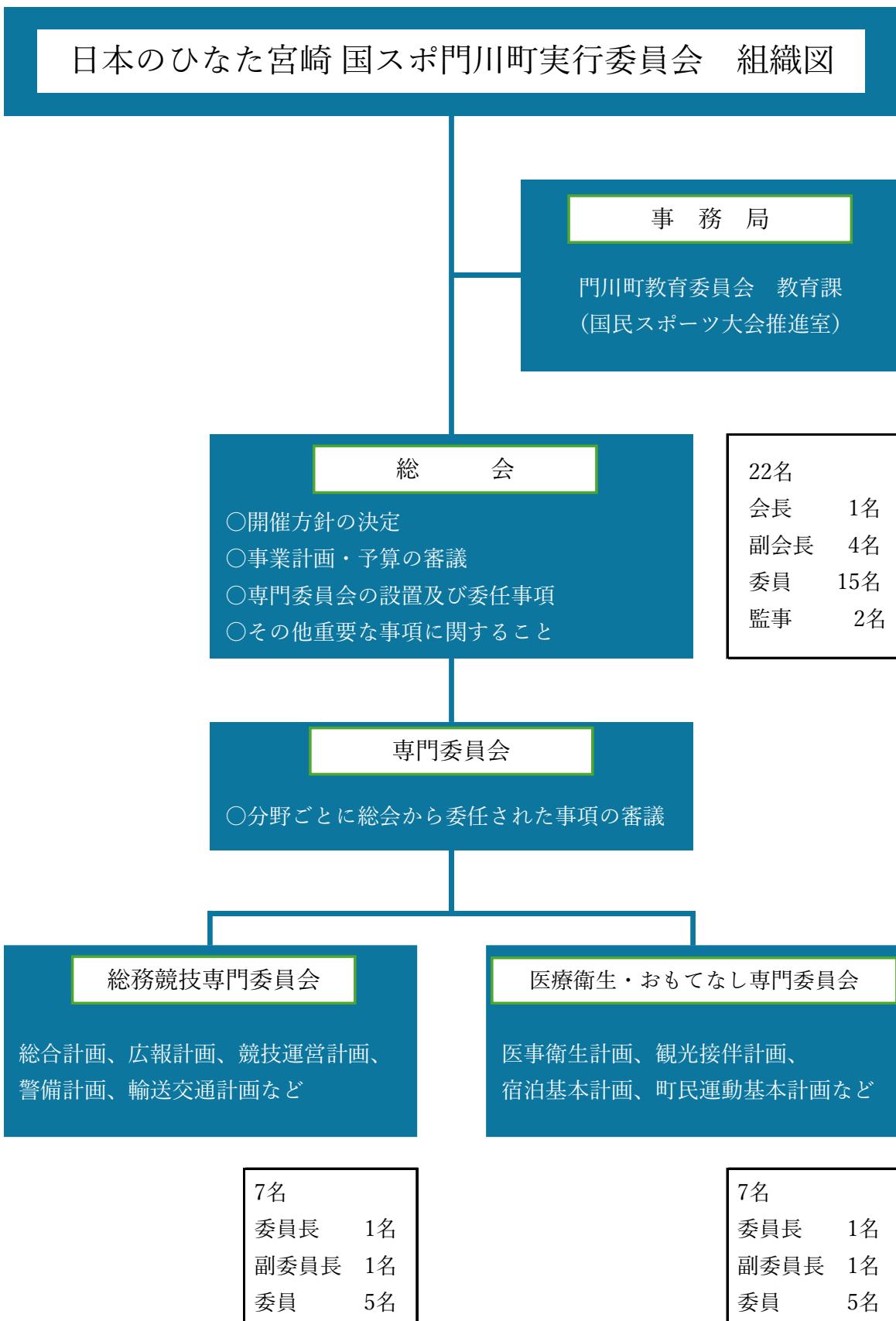
全国より訪れる方々を“おもてなしの心”であたたかくお迎えするとともに、門川町の自然や歴史、産業、文化など、本町の多彩な魅力を全国に発信することで地域のさらなる活性化につながる大会を目指します。

(3) 生涯スポーツの推進につながる大会

大会の開催を契機として、町民のスポーツへの関心を高め、町民がスポーツを生活の中に位置づけ、生涯にわたりスポーツを楽しみ、健康で文化的な生きがいのある豊かな生活を営むことができるように、スポーツを支える人材を育成し、スポーツを楽しむための環境づくりを進めるなど、生涯スポーツへの推進につながる大会を目指します。

報告事項 4

日本のひなた宮崎 国スポ門川町実行委員会の組織について



報告事項 5

日本のひなた宮崎 国スポ門川町実行委員会専門委員会規程

(趣旨)

第1条 この規定は、日本のひなた宮崎 国スポ門川町実行委員会会則第11条の規定に基づき日本のひなた宮崎 国スポ門川町実行委員会専門委員会（以下「専門委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(名称及び委任事項)

第2条 専門委員会の名称及び日本のひなた宮崎 国スポ門川町実行委員会総会からの委任事項は、別表のとおりとする。

(役員)

第3条 専門委員会に次の役員を置く。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 1名

(役員の選任)

第4条 委員長及び副委員長は、専門委員のうちから日本のひなた宮崎 国スポ門川町実行委員会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

(役員の職務)

第5条 委員長は、専門委員会を代表し、会務を総理する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長が指定した順位により、その職務を代理する。

(会議)

第6条 専門委員会は、必要に応じ委員長が招集する。

2 専門委員会の議長は、委員長がこれに当たる。

3 専門委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。

4 専門委員会は、必要があると認めるときは、専門委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聞くことができる。

(部会)

第7条 専門委員会は、必要があると認めるときは、部会を設置し、専門的事項について調査、研究等行わせ、その結果を報告させることができる。

- 2 部会は、委員長が委嘱した部会員をもって構成する。
- 3 部会長は、委員長が指名する者をもって充て、部会を総括する。
- 4 第6条の規定は、部会について準用する。

(委任)

第8条 この規定に定めるもののほか、専門委員会の運営に関し必要な事項は、それぞれ委員長が別に定める。

附則

この規定は、令和7年8月○日から施行する。

別表（第2条関係）

名 称	委 任 事 項
総務競技専門委員会	<ol style="list-style-type: none">1 総務企画に関すること。2 財務に関すること。3 広報に関すること。4 競技及び式典に関すること。5 施設に関すること。6 輸送及び交通に関すること。7 他の専門委員会に属さない事項に関すること。
医療衛生・おもてなし 専門委員会	<ol style="list-style-type: none">1 医事に関すること。2 衛生に関すること。3 町民運動に関すること。4 観光及び接伴に関すること。5 宿泊に関すること。6 警備及び消防防災に関すること。7 その他医療衛生に関すること。

報告事項 6

日本のひなた宮崎 国スポ及び競技別リハーサル大会について

競技別リハーサル大会

※ 競技別リハーサル大会とは、競技会運営能力の向上や県民の国スポ及び競技に対する関心を高め、理解を深めるとともに、国スポ開催の気運醸成を図ることを目的として、国スポ開催までの間に各会場において行われる大会です。

○軟式野球競技

大会名：西日本軟式野球選手権大会

期日：令和8年10月31日（土）～11月2日（月）

場所：西階公園野球場、お倉ヶ浜総合公園野球場、門川海浜総合公園野球場、高鍋総合運動公園 MASUDA スタジアム、川南町運動公園野球場、西都原総合公園野球場

○ソフトボール競技

大会名：皇后盃 第78回全日本総合女子ソフトボール選手権大会

期日：令和8年9月12日（土）～14日（月）

場所：お倉ヶ浜総合公園野球場、宮崎市清武総合運動公園 SOKKEN スタジアム・第2野球場、西階公園野球場

※門川町では実施予定なし

報告事項 7

先催県の視察概要

※別冊参照

審議事項

第1号議案

日本のひなた宮崎国スポ門川町開催推進総合計画（案）

1 目的

「日本のひなた宮崎国スポ」（以下「宮崎国スポ」という。）を成功に導くため、門川町開催基本方針に沿った開催推進総合計画を定めるものとする。

2 基本方針

（1）総務企画

県、競技団体、関係機関及び関係団体（以下「県等」という。）と連携し、大会運営を成功させるだけでなく、将来のまちづくりにつながるものとするために、総合的な計画を立案し、施策を推進する。

（2）財務

県等との相互協力のもと、創意工夫を凝らしながら、魅力あふれる大会を目指し、適切で効率的な財務運営を図る。

（3）広報

宮崎国spoに対する町民の関心や参加意欲を高めるため、効果的な広報活動を積極的に展開するとともに、門川町を訪れる方々をはじめ、全国に門川町の自然や歴史、産業、文化など、多彩な魅力を発信する。

（4）町民運動

町民がそれぞれの役割や責務を担いながら積極的に大会に関わることで、関係団体・企業・行政など町民の総力を結集した町民協働によるまちづくりにつなげる。

（5）観光・おもてなし

選手や監督をはじめ、門川町を訪れる方々を“おもてなしの心”で温かくお迎えするとともに、本町の自然や歴史、産業、文化など、多彩な魅力を広く紹介し、もう一度訪れていただけるような心のこもったおもてなしを提供する。

（6）競技

県等と緊密に連携し、競技会の円滑な運営を図るとともに、競技運営に必要な用具等について、可能な限り現有のものを活用するなど効率的に整備する。

（7）式典

県、競技団体、関係機関及び関係団体と十分に協議をし、創意工夫を凝らした温かみの

ある式典とする。

(8) 施設

国民スポーツ大会開催基準要項に規定されている施設基準を尊重し、競技運営に支障がないよう競技団体と十分に協議するとともに、町民利用にも配慮した整備に努める。

(9) 宿泊

選手・監督をはじめ、大会関係者等の宿泊については、宿泊施設その他関係機関と連携し、安全で快適な宿舎の確保を図り、受け入れ体制に万全を期する。

(10) 医事・衛生

選手・監督をはじめ、大会に関わる全ての方々が清潔かつ快適な環境のもとで十分な活躍と観覧ができるよう、県等と連携し、医事・衛生体制の確立を図る。

(11) 輸送・交通

本町の交通事情を勘案し、交通事業者及びその他関係機関等と緊密に連携することで、安全かつ効率的で確実な輸送手段の確保に努めるとともに、公共交通機関の利用を促進するなど、交通混雑の緩和と環境に配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

(12) 警備・消防

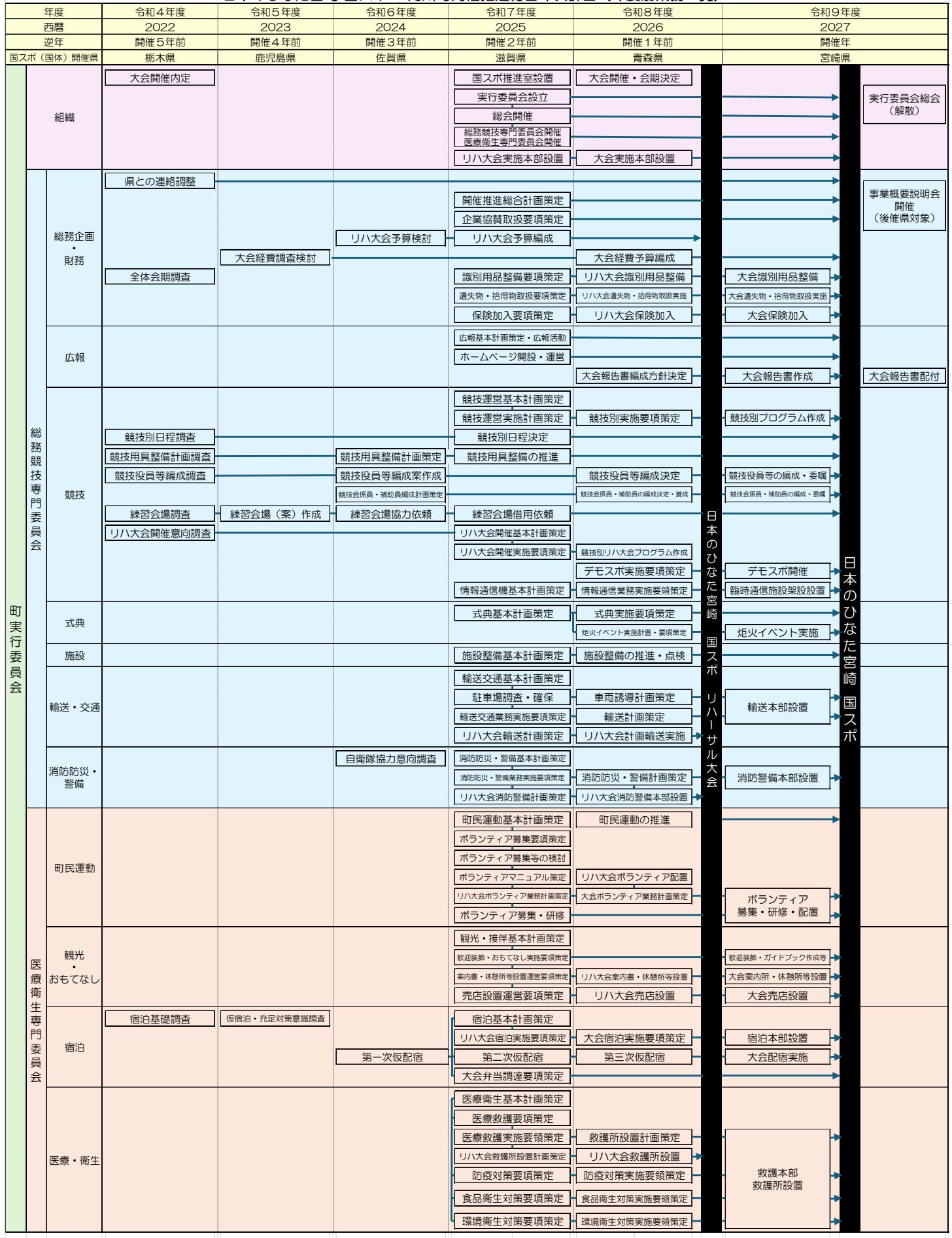
競技会場その他大会関係施設における災害の防止、治安の確保及び非常時における緊急対応に万全を期するため、消防・警察その他関係機関等と緊密に連携し、消防防災・警備体制の確立を図る。

3 年次計画

日本ひなた宮崎国スポーツ門川町開催推進総合年次計画（年度別業務一覧）については、別表のとおりとする。

また、年次計画は進行管理を行うとともに、適宜見直しを行う。

日本のひなた宮崎 国スポ 門川町開催推進総合年次計画（年度別業務一覧）



第2号議案

日本のひなた宮崎国スポ門川町協賛取扱要項（案）

1 趣旨

この要項は、「日本のひなた宮崎国スポ」及び競技別リハーサル大会(以下「大会」という。)における協賛の取扱いについて、必要な事項を定める。

2 協賛の内容

原則として、大会の広報啓発並びに歓迎装飾に係る物品又はその他大会の運営に要する用具等（以下「協賛物品等」という。）の受入れによるものとする。

3 協賛の実施方法

- (1) 協賛の受入れは、日本のひなた宮崎国スポ門川町実行委員会(以下「実行委員会」という。)が行う。
- (2) 協賛の方法は、提供又は貸与とする。
- (3) 協賛の申込みは、協賛申込書（様式第1号）により行う。
- (4) 協賛の受入れを決定し、これを受領したときは、協賛受領書（様式第2号）を協賛者に交付する。
- (5) 協賛物品等の搬入、据付並びに撤去等に関する費用は、原則として協賛者の負担とする。

4 協賛として受入れられないもの

- (1) 大会の趣旨に反するもの。
- (2) 法令等に違反するもの及び公の秩序又は良俗を乱す恐れがあると認められるもの。
- (3) 青少年の健全な育成に支障を及ぼす恐れがあると認められるもの。
- (4) 政治活動及び宗教活動等にあたると認められるもの。
- (5) その他、実行委員会が適当でないと認めるもの。

5 協賛の表示

- (1) 協賛物品等には、協賛者の意向に応じて、協賛者名を協賛物品等に直接文字、イラスト等により表示することができる。ただし、協賛物品等に直接表示することが出来ない場合は、この限りではない。
- (2) 前号の規定により表示する場合は、表示方法、表示箇所、文字の大きさ等について、実行委員会の承認を得て行うものとする。

6 協賛への謝意

協賛物品等の提供を受けたときは、協賛者に対して感謝状の贈呈等を行うことができる。
また、必要に応じてホームページ等にその旨を掲載することができる。

7 協賛の受入期間

協賛の受入期間は、大会終了までとする。

8 その他

この要項に定めるもののほか、協賛の取扱いについて必要な事項は別に定める。

(様式第1号)

協賛申込書

年　月　日

日本のひなた宮崎 国スポ門川町実行委員会

会長　山室 浩二 様

(申込者)

所在地

名称又は氏名

電話

門川町で開催される「日本のひなた宮崎国スポ」及び競技別リハーサル大会の開催趣旨に賛同し、下記のとおり協賛します。

記

協賛物品等	品目	
	規格等	
	単価	
	数量	
	総額(相当額)	
協賛方法	提供	・ 貸与
引渡年月日		
その他		

※個人協賛者は、下記にチェックをお願いします。

①「門川町協賛取扱要項」及び「個人協賛にあたっての確認書」に同意します。

同意する

②氏名の公表に同意します。

同意する

同意しない

【担当者連絡先】

所属名 _____

氏名 _____

電話 _____

個人協賛にあたっての確認書

日本のひなた宮崎国スポーツ門川町実行委員会（以下「実行委員会」という。）への個人協賛にあたっては、日本のひなた宮崎国スポーツ門川町協賛取扱要項（以下「取扱要項」という。）及び当該確認書の内容を予めご確認いただき、協賛申込書（様式第1号）の同意欄にチェックしたうえで申込みをお願いいたします。

1 個人情報の取扱い

- (1) 「取扱要項」及び「個人協賛にあたっての確認書」への同意が必要となります。
- (2) 氏名の公表に同意した場合、協賛物品並びに実行委員会ホームページ等に個人の名前を掲載することができます。なお、個人協賛における氏名公表についての詳細事項は、実行委員会と協議のうえ決定していくことになります。
- (3) 実行委員会は、協賛申込書において知り得た協賛者の氏名、住所その他の個人情報を、協賛の受入れ、取扱い、各種連絡等において利用する場合があります。

2 反社会的勢力の排除

個人協賛者は、次の各号に掲げる事項を確約するとともに、それに違反した場合、いかなる理由でもその責任を負い、協賛の取消し・無効・損害賠償等のいかなる措置にも異議申し立てをしないものとします。

- (1) 個人協賛者が暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる団体等を構成する者ではなく、反社会的勢力との間に特段の関係もないこと。
- (2) 反社会的勢力に自己の名義を利用して、協賛を行うものでないこと。

(様式第2号)

協賛受領書

年　月　日

様

日本のひなた宮崎 国スporte門川町実行委員会

会長　山室 浩二

門川町で開催される「日本のひなた宮崎国スporte」及び競技別リハーサル大会にかかる協賛物品等を下記のとおり受領しました。

記

協賛物品等	品　目	
	規格等	
	単　価	
	数　量	
	総額(相当額)	
協賛方法	提供	・ 貸与
引渡年月日		
その他		

日本のひなた宮崎国スポーツ門川町協賛取扱基準（案）

1 趣旨

この基準は、日本のひなた宮崎国スポーツ門川町協賛取扱要項（以下「要項」という。）第5項、第6項の規定に基づき、協賛への謝意および協賛の表示について必要な事項を定める。

2 謝意実施基準

協賛者への謝意を表明する基準については、次のとおりとする。

協賛者	評価額（相当額）	謝意表明		贈呈者
企業・団体	50万円以上	感謝状	贈呈式	会長
	50万円未満10万円以上	感謝状	持参	会長または副会長 もしくは事務局長
	10万円未満	礼状	郵送	—

3 協賛者名掲載基準

協賛者名を掲載する基準については、次のとおりとする。

協賛者	評価額 (相当額)	ホームページ	報告書等	協賛物品	愛称等を使用した フレーズ
企業・団体	50万円以上	協賛者バナー貼付、 写真および記事掲載	協賛者名 掲載	掲載可能物 品全てに協 賛者名掲載	○
	50万円未満 10万円以上	協賛者バナー貼付、 写真および記事掲載			
	10万円未満	協賛者名掲載			

4 備考

- (1) 個人協賛は求めないこととするが、申出があった場合は、上記に準じ別途協議のうえ対応する。
- (2) 協賛物品等については、市価に金額換算して評価する。金額換算が困難である協賛内容については、別途協議のうえ、上記に準じて評価する。
- (3) 贈呈式については、協賛者の意向等を確認のうえ実施する。
- (4) 同一者から複数回にわたり協賛の申し出があった場合は、累積評価額により謝意を表すことができる。なお、贈呈式については、原則として1回限りの実施とする。
- (5) 協賛者名の掲載先は、実行委員会ホームページ、協賛物品、報告書等とする。
- (6) 愛称等を使用したフレーズの使用範囲については、商品や商品広告を除く自社の広報活動や社会貢献活動に限り、次の例により無償で使用できるものとする。なお、協賛者の愛称等を使用したフレーズの掲載については、事前に実行委員会に内容確認のうえ使用することとする。

(例)

〇〇〇は、
 { 第8 1回国民スポーツ大会
 日本のひなた宮崎国スポ }

門川町開催
 { を応援しています。
 の協賛企業です。
 〇〇競技会を応援しています。
 〇〇競技会の協賛企業です。 }



日本ひなた宮崎国スポーツ門川町実行委員会事務局（門川
町教育委員会国民スポーツ大会推進室内）

〒889-0696 宮崎県東臼杵郡門川町平城東1番1号

TEL 0982-63-1140 FAX 0982-63-5349